



<ラウンジ>へようこそ～新しい学校の居場所

校長 伴 光明



玄関あがって右の突き当りは旧食堂。G棟・新厨房の完成を機に改装工事を行ってきました。こちらを使って「居心地の良い、くつろげる場所」にしていきます。「座って、お茶を飲んで、読書ができたり Wi-fi が通じたり」する「居場所」を学校の中に作るのです！



あきる野学園は全体的に採光がよく開放的な建物です。この場所ができることで、来校者の皆さんにももっと居心地の良いものになると楽しみにしています。児童・生徒の活動の範囲も素敵に広がっていくことでしょう。保護者の皆さんや地域の事業所の皆さん、卒業生の皆さんなどに気に入っていただけるものと思っています。

お披露目となるのは、3月5日水曜日。

午前中は全校保護者会、午後は地域関係機関連絡協議会。いずれも新しい「ラウンジ」の奥の間で行います。ぜひ皆さんお誘いあわせの上ご来校ください。



先にお知らせしたとおり、副校長の人事異動がありました。畑新副校長の挨拶を掲載します。5日の保護者会では直接ご紹介いたします。なお、令和7年4月1日の教員人事異動によりあきる野学園を去る教員については東京都教育委員会の公表時期に合わせてお知らせします。

～奇縁深謝～



副校長 畑 優佳

はじめまして。

このたび、2月16日付で副校長として着任いたしました畑（はた）でございます。担当はA部門です。一言ご挨拶申し上げます。

2月15日のハンドサッカー大会では、2試合目の町田の丘学園の引率教員として対戦するという偶然の機会がございました。その試合では、生き生きと力を発揮する姿や、仲間と連携をとりゴールを狙って全力を尽くす姿に感銘を受けました。そして、今回このように本校の一員として歩んでいけることに深いご縁を感じているところです。

学校は、部活動をはじめとしたたくさんの自分の可能性を広げる大切な場です。知識はよりわかりやすく！挑戦する機会はより多く！学びの環境を整え、一人ひとりが「なりたい自分」を目指して輝けるよう、教職員とともに全力で支えてまいります。

また、保護者の皆様におかれましても、お子さまの成長を支えるため、学校と家庭が協力しあうことがなにより重要であると考えております。ご相談やご意見などがございましたら、どうぞ遠慮なくお寄せください。

皆様とともに、より良い学校づくりに努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

あきる野学園の校内研修

研修推進部

昨年度までの生活科、理科、社会科の研究をさらに進めて、今年度は『知的障害の教育課程における「学びの連続性」「共通教育課程」を志向した授業について』をテーマに研修をしてきました。

両部門が同じ内容で授業研究を進め、比較や検証をすることで、部門を問わずねらいや手立ての共通なこと、異なることを明らかにしました。

小学部では、両部門の児童が合同で行う授業を設定し、集団の中で教科の学びを深める活動を行いました。中学部では文部科学省が発行している知的障害向け教科書（「星本」と言います）を活用して、両部門が同じ題材で言葉の理解をどのように深めるかという検討をしました。高等部では両部門ともに課題となっている、現場実習や欠席などで生じる学習進度の差を、ICT機器の活用や授業展開の工夫でどのように補うかという視点で研究をしました。

あきる野学園では『新・あきる野プラン』として「何を いつ どのように どれくらい」学ぶかが分かる取り組みをしています。児童・生徒にとっても、保護者の方にとっても「分かって楽しい☆あきる野学園」になるための実践をこれからも進めていきます。

都バスケットボール大会

B 高等部

2月6日（木）に東京都特体連バスケットボール大会が行われました。

本校からは、1年生から3年生までの7名でフレンドリーの部に参加しました。2試合行い、第1試合は練馬を相手に44対4で勝利しました。

大きく勝ちましたが2試合目も気を抜かず、「全力で戦おう」という気持ちで、板橋に44対0で勝つことができました。来年は一つ上のリーグで戦うことを目標に取り組んでいきたいと思います。応援ありがとうございました。



ハンドサッカー大会

A中学部・A高等部

府中けやきの森学園を会場に、2月15日（土）都肢体不自由特別支援学校ハンドサッカー大会が行われました。

10月から始まった、ハンドサッカーの活動。9名の生徒が大会に出場しました。第1試合の府中けやきとの対戦は接戦の末、惜しくも負けてしまいましたが、その後は、チームワークを発揮し、光明と町田のチームに勝利することができました。総合成績は、3位となる素晴らしい結果を残すことができました。参加した生徒も全力を出すことができました。応援ありがとうございました。

